研究発表1(11:20-12:40)

会場	会場1	会場2	会場3	会場4	会場5
座長	情報教育/人材育成 大曽根匡(専修大学)	新しい情報システム・アプローチ 勝俣智成(NTTテクノクロス)	社会システム 小林満男(新潟国際情報大学)	ビジネス・情報システム 池辺正典(文教大学)	新しい情報システム 石井忠夫(新潟国際情報大学)
11:20-11:50	P001 預かり保育送迎支援システムの通知機能改善 の前田拓海(大阪産業大学)、山田耕嗣(大阪産業大学)	P005 ミルト・ブライスが「DBMS時代の幕 開け」と呼んだ1968年の頃 〇中西昌武(名古屋経済大学)	P006	P004 全融機関の口応情報を用いた非財教的	P008 サーバ管理システム用高可用性ファイルサーバシステムの開発 〇北村光芳(東京工芸大学大学院)、新城幸也(東京工芸大学大学院)、田
11:50-12:20	P002 幼保施設園児保護者の園務情報システ ム利用要因 〇辻元悠亮(大阪産業大学)、山田耕 嗣(大阪産業大学)	データ意味ドラゴンの迷宮に関する一 史的老容	P007 自治体情報システム標準化・共通化に おける標準仕様書の解釈によるゆらぎ 〇岩崎和隆(神奈川県庁)	P011 事例から考える「人間中心の情報シス テム」の条件 砂田薫(国際大学GLOCOM)	P009 複合動作による省電力かつ高可用性 サーバシステムの開発 〇田中龍馬(東京工芸大学大学院), 北村光芳(東京工芸大学大学院),新 城幸也(東京工芸大学大学院)
12:20-12:40	特別授業の8年間の実践と成果	P021 広義の情報システム活用による地域課題への取り組み 〇石丸亜矢子(一般社団法人循環型経済研究所)	P033 オープンデータサポート団体(ODサ ポーター)の事例研究 ○本田正美(関東学院大学)	P019 DX推進による企業の持続可能性向 上:人間中心のアプローチ ○佐原義敬(株式会社Guide Runner.)	P027 地域鉄道に関するInstagramの投稿を 対象としたLLMによる利用実態の把握 O藤本雄紀(大阪産業大学)、櫻井淳 (文教大学)、安彦智史(仁愛大 学)、池辺正典(文教大学)

ロング(発表20分,質疑応答10分) ショート(発表15分,質疑応答5分)

研究発表 2 (15:40-17:40)

会場	会場1	会場2	会場3	会場4	会場5
座長	情報システム/情報教育	社会システム	新しい情報システム	新しい情報システム・アプローチ	新しい情報システム
	北村充晴((株)プライド)	伊藤重隆(名誉会員)	岩崎和隆(神奈川県庁)	砂田薫(国際大学GLOCOM)	篠沢佳久(慶應義塾大学)
15:40-16:00	P055 HIS研究会	P056 Psytech研究会	P057 官公庁4.0研究会	P058 情報文明研究会	P018 生成AIを利用したプログラミング学習 手法の開発と実践 飯塚康至 (ビジネス・ブレークスルー 大学)
16:00-16:20	P020 見積りの信頼度を考慮したプロジェク トコスト評価 ○石井信明(神奈川大学)	P023 メディアの変遷と情報システム ○石丸亜矢子(一般社団法人循環型経 済研究所)	P024 生成AIの回答精度を高めるための入力 補助に関する研究 〇池辺正典(文教大学),安彦智史 (仁愛大学),川合康央(文教大学),櫻井淳(文教大学),藤本雄紀 (大阪産業大学)	情報システムと戦争とについて 〇林大雅(長構造研究会)、林佐千男 (長構造研究会)、田中敏幸(慶應義	P028 生成AIを用いたScratchプログラミン グ演習支援の可能性の検討 〇櫻井淳(文教大学)、池辺正典(文 教大学)、川合康央(文教大学)、小 林稔(文教大学)
16:20-16:40	P022 医療[看護]情報システムにみる情報概 念の共進性 中嶋智子(佐久大学)	P034 被災地の情報ギャップがもたらすボラ ンティアの業務負荷 - 能登半島地震 のボランティア活動事例から - 村瀬博昭(奈良県立大学)	〇大原虎太郎(東京都立産業技術研究	社会関係資本を活用した社会的活動の 情報化提案 〇真殿由美子(西日本電信電話株式会	
16:40-17:10	P003 保育者が主導する園務支援システム開 発実証実験 〇坂本拓海(大阪産業大学)、山田耕 嗣(大阪産業大学)	P010 地域情報システムとしての映像制作: 『鄙の風流が息づく地:南信州』 ○牧島光宏(飯田市)、松井敬(飯田市)、中嶋聞多(信州大学)ほか	P013 データベース生成装置 西野嘉之(ユーレット株式会社)	P016 新しいAI時代の情報文化について考え る 佐藤陽(富士通株式会社)	P015 野生動物と人との共生を目指した農作物被害対策システムを考える 〇江口祐輔(麻布大学/おおち山くじら研究所)、坂倉健太(島根県中山間地域研究センター)
17:10-17:40	P017 これからのデータリテラシー教育〜生 成AIシステムとデータライフサイクル マネジメント〜 中鉢直宏(高崎商科大学)	P012 国家国民が情報資源管理を ○松平和也((株)プライド)			

ロング(発表20分,質疑応答10分) ショート(発表15分,質疑応答5分) 研究会(発表15分,質疑応答5分)